



2020年5月8日

各位

会社名 はごろもフーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 後藤佐恵子
(コード番号 2831 東証第二部)
問合せ先 専務取締役 経営企画本部長 川隅義之
(TEL. 054-288-5200)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

2020年2月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 通期連結業績予想の修正

2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正

(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	80,400	1,900	2,200	1,500	159.39
今回修正予想 (B)	82,852	3,067	3,402	2,316	246.14
増減額 (B-A)	2,452	1,167	1,202	816	
増減率 (%)	3.1	61.5	54.7	54.4	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	79,920	1,559	1,868	993	105.62

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っています。前期実績における1株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し1株当たり当期純利益を算定しています。

2. 修正の理由

当連結会計年度においては、健康ニーズに適合した「オイル不使用シーチキン」が好調で、売上高は堅調に推移してきました。また、新型コロナウイルスの感染防止対策として実施された外出自粛や小中高校の休校等の要請により、家庭用のパスタや包装米飯、缶詰の需要が増加し、当連結会計年度における売上高は前回発表予想に比べて24億52百万円増加し、828億52百万円となる見込みです。

また、主要な原材料であるきはだまぐろやかつおを、年間を通じて安定した価格で調達できたこと等により、営業利益は11億67百万円増の30億67百万円、経常利益は12億2百万円増の34億2百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は8億16百万円増の23億16百万円となる見込みです。

3. その他（新型コロナウイルス感染症の対応状況）

新型コロナウイルスの急速な感染拡大にともない、当社では、社員と社員の家族、そしてお取引先様の安全確保、感染拡大防止を最優先に取り組んでいます。また、事業への影響を最小限に抑えるべく、情報収集に努め必要な対応を迅速に行っています。

現時点での当社における新型コロナウイルス感染拡大にともなう対応状況は以下の通りです。

（1）当社グループの社員およびお取引先様への対応

- ・ 出社前の体温測定の実施
- ・ 37.5℃以上の場合には自宅待機（特別休暇扱い）
- ・ 通勤・執務中のマスク着用および手洗いの義務付け
- ・ 除菌作業の徹底
- ・ 時差出勤、在宅勤務、分散業務
- ・ 不要不急な取引先の来訪や商談・出張の制限
- ・ WEB 会議の積極活用

（2）販売および生産における対応

政府の方針に沿った外出自粛や休校等の要請により、飲食店・学校給食等の外食向け製品の売上は2月下旬以降減少しておりますが、一方で家庭内需要の増加にともない、当社の家庭向け製品の販売は増加の傾向にあります。これらの需要変動に対し、安定供給に心掛けています。

（注）業績予想は発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上